



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSACA CENTENNIAL

C/O TOSHIIHIDE AKIZUKI
 8-3-410 NISHIKURACHO ASHIYA
 HYOGO JAPAN

FEBRUARY 1998. No. 8
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1997~1998)

○IP & AP

"REALIZING TOGETHER OUR VISION"
 2000 CLUBS TOWARD THE YEAR 2000

"共に目ざそうビジョンの実現-2000年2000クラブ"

○RD "ビジョンを掲げ、青年と共に働くワイズ"

Let's serve hand in hand with Youths under Y's Vision!

○DG "新たな感動 新たな奉仕"

○CP "友と語ろう、生き甲斐を見つけよう、感謝を形にしよう"

=月間強調テーマ:「TOF・CS」

2月の聖句

「最後に言う。主に依り頼み、その偉大な力によって強くなりなさい。悪魔の策略に対抗して立つことができるように、神の武具を身に着けなさい。わたしたちの戦いは、血肉を相手にするものではなく、支配と権威、暗闇の世界の支配者、天にいる悪の諸霊を相手にするものなのです。だから、邪悪な日によく抵抗し、すべてを成し遂げて、しっかりと立つことができるように、神の武具を身に着けなさい。立って、真理を帯として腰に締め、正義を胸当てとして着け、平和の福音を告げる準備を履物としなさい。

(エフェソの信徒への手紙 6章 10~15節)

= 2月お誕生の方 =

Happy Birthday following people

川越君 8日 福永(ネット) 16日

田中(ネット) 19日 池永(栖)君 26日

2月第1例会

日時: 1998年 2月 18日 (水) 6:30 ~ 8:30 p.m.
 場所: リーガグランドホテル

司会: 藤田 康博 君

1. 開 会 点 鐘 藤原 正巳 会長
2. ワ イ ズ ソ ン グ 一 同
3. 聖 句 朗 読 柴田 健 君
4. ゲ ス ト 紹 介 藤原 正巳 会長
5. 卓 話:

①「BF活動について」

BF事業委員長 山村 幸明 君

②「CS・TOF活動について」

中西部CS・TOF事業主査 三浦 直之 君

◎BF切手の整理奉仕(各自ハサミ持参)

6. お 誕 生 日 祝 い 一 同
7. ニ コ ニ コ 献 金 ド ラ イ バ ー
8. 役 員 会 ・ 委 員 会 報 告 ・ Y M C A ニ ュ ー ス
9. 閉 会 点 鐘 藤原 正巳 会長

◆"Time of Fast"のため食事なし(お茶とケーキ)

1月在籍者	1月出席者		1月出席率	BFポイント
26名			76.9%	1月分切手 632 gr.
広義会員	メン	難19名 難10名	(メンバー別)	現金 3,500円
0名	メネット	7名 0名	前月出席率	本年累計
合計	コメット	0名 0名	修正 - %	切手 3,517 gr.
26名	ビジター	1名 0名		現金 26,100円
	ゲスト	1名 0名		(難"1分BF"と"難")
	合 計	28名 10名		

役 員

会 長: 藤原 正巳

副会長: 津田葉清政

" 栗山 佳三

書 記: 三浦 直之

" : 坂本 哲朗

会 計: 秋月 利英

◎1月ニコニコ献金

30,512円

◎2月第1例会当番: (第2班) 鈴木君, 山田君, 柴田君, 坂本君, 堀君, 藤田君

《今月の聖句に寄せて》

今月の聖句は、世界YMCA、YWCAから出されている聖書日課の2月分の中から選びました。

今日の世相は、まさに世紀末の状態という言葉がびつりの、政治的にも経済的にも社会的にも、なかなか「希望」が見えてこない世相と言えましょう。様々な犯罪、民族間の殺戮、国と国との対立、地球環境の破壊等々どれをとってみても、暗いニュースに満ちています。

この聖句は、その中で私どもに、この世の悪と戦えと励ましている言葉と想います。その戦い方は個人によって異なるものでしょう。しかも、私どもの力は弱く、乏しいものであるかもしれません。しかし身近かな、できることから始めるべきです。

私どもは幸い、ワイズメンズクラブという国際的な団体に所属しています。世界の仲間と共に、先ず今月の目標である「タイムオブファースト」を実(じつ)のあるものとしてゆきたいと考えます。

(聖句選・解説：黒田巖之)

＝ 1 月 第 1 例 会 報 告 ＝

(1月21日(水) 6:30p.m.)

秋月 利英

開会に先立ち、堀井由里子君から、司会役を務めるのは今回が初めてなので宜しく、との丁寧なご挨拶がありました。それに続き、藤原正巳会長が鐘を打たれて1998年最初の第1例会が始まりました。

恒例のクラブソング斉唱後、黒田巖之君が選びぬいた今月の聖句、自己変革を促すコリントの信徒への手紙(2)5章17節に続けて、傍観者的立場を捨て、能動的に行動しようという黒田君の解説を、角正信君がじっくりと読み上げてくれました。

他クラブに比べて変わったことをしようと言うようなことは全く考えていないのですが、私共のセンチアルクラブでは、以前からクラブソングの一番を英語で歌っています。それに加えて昨秋米、例会で聖句を朗読した後、聖句選定者が考えてくれた解説を読み上げ、出席者にアピールするようにしております。

次に、藤原会長が今日のゲストのお二人を紹介されました。お一人は区名誉理事の岩越重雄さんです。何時に変わらぬ、とても89歳とは思えない元気な顔を見せて下さいました。他のお一人は、藤原会長と同じ会社にお勤めの川村一夫さんです。この方は先月のクリスマス例会に初めてこられたのですが、会場や受付等でバタバタと立ち働いている私達を見兼ねて、色色とお手伝い下さった方です。今月も続けて来会され



(「東洋医学と健康について」懇々と話くださる池永栖子君)

たのはご入会の意志ありと見て、(個人的観測です。)楽しみにしています。気さくな上に雑用の集合体である会務に手が出て、さっさと片付けて下さるような方が増えるといいなあ! と常々考えて(個人的希望です。)いるからです。

恒例の「日々の糧」斉唱に続いて夕食。

食後、総会に切り替わって、役員推薦委員長の藤原会長から次(98-99)年度役員候補者が提案され、承認・議決を求められた結果、出席クラブ員の全員が拍手を以て、議決・承認の意志を示しました。

この後再び例会に戻り、卓話となりました。今月の卓話スピーカーは、鍼灸師であり、鍼灸院を経営されている、当クラブ員の池永栖子君です。

『東洋医学と健康』のテーマで、全人的に身体(心も合わせて)全体のバランスを見て行こうとする東洋医学の考え方。東洋医学と中国哲学の関わり、身体の内側の宇宙を見つめる伝統医学としての東洋医学について話して下さいました。更に心と身体、自然界との関係から、陰陽五行説、四柱推命にまでどんどん話は広がります。鍼灸院を始められてからもう既に15年。それまでも、開業以後にも言うに言われぬ苦労があったとのことですが、今はもう大したもの、365ヶ所もある(そうです。)径絡のツボと、経営のコツをしっかりと抑えて(こちらは私の個人的見解)頑張っているとお話でした。

体育大の出身で暫く中学校で教えられた後、1年間ドイツに留学、30歳を越してからの猛勉強によって、鍼灸師免許を取得されたという池永栖子君に賞賛・応援を併せて、心からのエールを贈りたいものです。

卓話の後、YMCAニュース、各種の報告・連絡があって、定刻20時30分の3分後、藤原会長の閉会点鐘によって1月の第1例会はお開きになりました。

《常任役員》

理事 伊藤 圭介 書記 丸尾 欽造
次期理事 灰谷 隅夫 会計 浜田 勉
直前理事 佐々木 宣夫

《役員》

名誉理事 鈴木 謙介 名誉理事 岩越 重雄

《部長》

中部部長 松岡 紀生 中西部部長 栗山 佳三
びわこ部 湯浅 充章 西部部長 伊地知 睦夫
京都部部長 柴田 善朗 九州部部長 吉松 勝郎
阪和部部長 鈴木 良洋

《事業主任》

Y・ASF 長尾 亘 EF・JWF 吉本 貞一郎
CS・TOF 畠平 雅生 IBC・DBC 中村 喜雄
EMC 仁科 保雄 YEEP・STEP・YIA 桑田 隆明
BF 山端 克己 ネット 坂本 智子

《監事》

森田 恵三 吉田 一誠

《理事事務局》

理事事務局 長 初田 稔

《西日本区事務局》

所長 伊藤 圭介 職員 北村 久美子

大阪センテニアルクラブ 1998/99クラブ役員

《役員》

会長 秋月 利英 (プログラム部)
副会長 池永 洋宣
副会長 藤原 正巳 (プレティン, Y・ASF部)
ネット会長 隅田 恵子 (中西部ネット事業主任)
書記 福永 嘉彦 (兼務: プレティン部以外の兼務)
第二書記 坂本 哲朗 (兼務: プレティン部以外の兼務)
第二書記 芳崎 栄治 (兼務: プレティン部)
会計 三浦 直之
EMC 黒田 巖之 (兼務)
プレティン 藤原 正巳 (兼務: 兼務)
プログラム 秋月 利英
CS・TOF 隅田 保
BF 山村 幸明
YEEP・IDBC 谷川 寛 (99ホワイトライオン部 幹事)
Y・ASF 藤原 正巳
ドライバー 堀井 由里子
MET・編・鋳 秋月 利英 (ホテル備を併)
ファンド 山田 孝彦 (兼務: 秋月 利英・山田 孝彦・藤原 正巳)
ウエルネス 池永 栢子
《委員》
EMC 田中 穰二 Y・ASF 柴田 健
CS・TOF 中村 隆幸 ドライバー 川越 利信
BF 掛江 康一 ファンド 堀 利満
YEEP・IDBC 鈴木 謙介 ウエルネス 藤田 康博

中西部長 栗山 佳三
中西部書記 山田 孝彦 (クラブファンド部)
中西部会計 津田 葉 清政
中西部 ネット事業主査 隅田 恵子 (クラブネット部)

..... menette corner

= インフォメーション =

中村 幸枝

次期メネット会長を隅田メネットが受けて下さいました。また次年度の中西部メネット事業主査も兼任して頂くことになりました。センテニアルメネット会自体も忙しくなることと存じますが、健康に気をつけながら、活動を通して、益々メネットの交流ができますよう、願っております。

~~~メネット日より~~~

中村 幸枝

メネット会ファンドとして、コーヒー・ストックングを販売しております。お蔭さまで、ストックングは「完売」です。春にまた注文をさせていただきますが、お好みの色がありましたら、お申し出下さい。

“たくさんお買い上げ下さる方には割引を考えても良いのでは”というお声もありますので、皆様のご意見を頂きたく存じますので、お聞かせ下さい。

関西いのちの電話 25周年記念  
第16回 公開講座

——ちょっと、ひとやすみ——

(何か忘れていませんか いそぎすぎていませんか)

日時: 1998年3月28日(土)

受付開始: 午後1時30分

開演: 2時 (終了予定 午後4時)

場所: クレオ大阪北 (430席)

大阪市東淀川区東淡路1-4-21 ☎06-320-6300

(阪急京都線・千里線淡路駅下車東出口から南東へ徒歩10分)

講師: 工藤直子氏 (宮崎大学大学院教授・詩人)

(詩集や童謡を発表、90年に芸術選奨文部大臣賞を受賞する。著書「とうちゃんと」(兼務)など。60歳から絵を描き始めた。)

参加協力費: 1,500円

お問合せ: 関西いのちの電話事務局 ☎06-308-6868

## = 1 月第 2 例会報告 =

(1月28日(水) 6:30p.m.)

書記 三浦直之

- 2月第1例会プログラム：(別掲参照)  
Time of Fast につき食事なし(お茶とケーキ)。  
BFの切手整理を全員で行う。(各自ハサミ持参)  
※2月第1例会時に、当選年賀はがきを切手シート  
に交換して持参。目標額未達の場合は不足分を現  
金で提出。リストコインを持参提出のこと。
- 3月第1例会プログラム：(3/18(水)) -EF・JWF-  
卓話：YMCAとの対話「YMCAの現状について」講師は  
神田氏に一任する。
- 委員会関係：
  - EMC：
    - EMCアンケート集計結果：20名分集計  
黒田委員の集計結果報告をもとに、今後のクラブ  
運営の参考にする。
    - 国際ブースター賞挑戦 (H9/4~ H10/3の期間中、  
6名以上の新会員増加のクラブ) センテナアル  
も達成の見込みがあるので、挑戦する。
  - BF：
    - 切手送付中間集計(12月15日結果確認、事業主任  
宛報告) ●BFアンケート調査(2月末締切)
  - CS・TOF：
    - お年玉切手ポイント：目標@1,800pt。3月末締切
    - TOFポイント：目標@1,600pt。3月末締切  
食事代 2,700円-1,800円(2冊除く) = 900円  
に不足分 700円はクラブ予算から出す。別途リス  
トコインを上乗せする。
    - 以上結果報告(幹事事業主査 → 副幹事事業主任)
  - Yサ・ASF：
    - Yサ「協力関係の原則」アンケート(2月末、事  
業主任宛報告)
    - チャリティーラン(98.5.31実施、準備状況確認)
    - 大阪YMCA・ユースリーダー安全基金募金  
一口1,000円、3月末締切、各自で行う。
    - 大阪YMCA「会員の集い」2月28日 4:00~7:00p.m.  
於 大阪YMCA会館
  - YEEP・STEP・YIA：  
コメント アンケート(対象：活動可能なコメッ  
ト、2月末締切)
- 各クラブ案内：  
「Y3WEST」設立総会：(3月1日(日) 2:30~  
4:30p.m. 於 土佐堀YMCA) 栗山君、山田君出席
- その他
  - 国際会長選挙報告(北欧代表に投票)
  - 3/28(土) 関西いのちの電話公開講座(別掲参照)
  - 3/28(土) 中西部評議会
  - 次期国際会長 Erick Kim 氏米日歓迎会  
2/9(月)6:30-8:30p.m. 於 ドルフィンズ  
藤原会長、栗山君出席。

\*\*\*

[お年玉年賀はがき・切手シート当選番号]

前号でお願いしたCS資金のための「お年玉年  
賀はがき・切手シート(4等)」の当選番号は以  
下のとおりです。

\*下2桁 23 89 95

- ①早速にお手元の年賀状を調べて下さい。
- ②当選はがきは必ず郵便局で切手シートに交換  
して2月例会にお持ち下さい。  
(はがきの下部を切り離したものは無効です。)
- ③収集目標は1人14シート(80円+50円)  
金額換算で1,820円です。
- ④去年以前のお年玉切手シートが手許にあれば、  
それを加えてもかまいません。
- ⑤それでも目標額に達しない時は、現金で補って  
提出しましょう。
- ⑥2月例会に出席出来ない方はCS担当の山田  
まで郵送して下さい。

=== 「TOFリストコイン」 ===

\*2月はTOF=リストコイン(1円玉貯金)  
回収の月でもあります。お手元のリストコイ  
ンボトルに貯まった小銭を、ボトルのまま例会  
にご持参下さい。  
各自の金額は後日勘定して個別に発表します。

(CS・TOF事業委員)

### 【強調月間 TOF, CS】

まず、お年玉切手集めに努力して下さい。また  
TOFの意義を理解して、一食分といわず節食、断  
食を実行して献金をしましょう。この二つの事業  
は日本のワイズ独特のCS資金集めの事業です。  
尚この事業を通じて地域社会にワイズの働きをPR  
しましょう。

### 《Time of Fast》(TOF)(断食の時)

世界の飢餓に苦しむ人々を覚えるため、ある月  
のクラブ例会の食事を抜きにしてその分の金額を  
国際に集め、その年度に定めた支援目標に捧げる  
奉仕活動。いわゆる途上国で民生向上のため苦闘  
しているYMCAを目標に選ぶことが多い。

### 《Community Service》(CS)(隣人奉仕の意)

国際のタイム・オブ・ファスト事業の区内推進と  
区独自のCS資金の募金・運用活動とを合わせ、西日  
本区ではCS事業と呼んでいる。各クラブは区のCS  
に参加するとともに、関係YMCAと協力してその地  
域社会の求めに応える奉仕の実践を心がける。従  
って、CSとは大は地球社会の、小は近隣社会の隣人  
への、心を込めた奉仕活動であるといえる。



(合同新年会に出席のセンテニアルクラブの面々)

### 1998年中西部合同新年会報告

1月15日(祝) 11:30a.m.より2:00p.m.頃まで、大阪YMCA会館ホールで、100名余の出席者が集い開催されました。

今回は、西日本区が新しくスタートして最初の合同新年会であり、それに相応しい活気が漲っていました。年始を寿ぐ讃美歌411を讃美して、ヨハネによる福音書第1章が朗読された後、灰谷隅夫ワイズのメッセージに続き、佐々木宣夫西日本区理事、石橋ルキ中西部長の新年の挨拶と増成恒哉大阪YMCA総主事の祝辞がありました。その中では、大阪がEMCの原点であり、地域社会のため、またYMCAのために尽力して、全国に広がったY'sの働きに言及され、今後もY'sとYMCAの協力関係を推進することを期待する旨、それぞれ力強く語られました。

その後、大阪クラブ70周年記念例会(10/17)や中西部合同メネット会(2/7)などのインフォメーションがあり、引続いて、新年宴会に入る前に、新春コンサートとしてジバング・コンソールの6人による男声アカペラで、フォスターの“夢見る人”ほか10曲が、カウンターテナーの響きと共に演奏されました。

恒例の参加クラブの紹介の後、最長老の三井満寿雄ワイズの乾杯で新年宴会の団欒の時を持ち、賑やかなビンゴゲームを楽しみました。最後に栗山佳三次期中西部長による閉会点鐘で合同新年会を終わりました。

(福永嘉彦記)

#### ワイズメンズクラブ国際協会

#### 第1回 西日本区大会 ご案内

西より発信-新しいY'sの風

- 日時：1998年6月13日(土)~14日(日)
- 会場：倉敷市芸文館  
倉敷アイビスクエア

\*実行委員会事務局：岡山ワイズメンズクラブ

#### \* 早天祈祷会

日時：2月20日(金) 午前7時半~8時半

場所：大阪YMCA会館 10Fチャペル

証し：高岡 正明氏 (大阪YMCAスタッフ)

会費：300円 (軽食代)

#### \* 大阪YMCA会員のつどい

- 講演とグループ懇談 -

「聞き、感じ、触れ、話し」

日時：2月28日(土) 午後4時半~7時

場所：大阪YMCA会館

会費：500円

講演：「日雇労働者の町・釜ヶ崎での生活相談」

(仮題)

講師：入佐 明美 さん

「地下足袋の詩-歩く生活相談18年」の著者入佐さんからご自身のボランティア・ケースワーカーとしての経験から、あいりん地区での労働者との交流を語っていただきます。講演の後、参加者によるグループ懇談を通して新しい仲間を発見してください。

問合せ：メンバーシップ サービス 06-441-0894

\* さて、今回も、お伝えするニュースが少ない状態です。私の雑感を述べさせていただきます。

\* 今年度の「会員のつどい」でお話し頂く入佐明美さんの「地下足袋の詩」を読んでいます。前回ご紹介したマザーテレサのことばと共通のものを感じます。

「心の飢え、誰からも必用とされていない、誰からも愛されていない貧しさこそ、一切れのパンの飢えよりもっとひどい飢えなのです」(マザーテレサ)  
「ねえちゃん、人間は本音をはける相手がいることが、いちばん大切なや。しゃべったあと、安心するんや。やる気もでてくるしな」(入佐明美さんと労働者の会話より)

黒田先生と専門学校の仕事をしておりました頃、先生は学生に向かってよく「傾聴」ということをおっしゃいました。マザーテレサからも入佐さんから、魂の深い所から聞こえる声に「傾聴」する姿が、浮かび上がります。

\* 先日、藤原会長からお電話を頂き、3月例会で卓話をするよう仰せつかりました。「YMCAとの対話、YMCAとその現状」についてとのことですが、皆様方には大阪YMCAの方向性について、随分ご心配を頂いているのではないかと思います。ご理解とご安心を頂ける内容にと願っております。

\*\*\*

## ◆◆ クラブ・ソング ◆◆

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;  
We raise our hand, Our service pledge renewing,  
Ne're to deny our motto's claim,  
Y's Men in fact as well as name,  
Always our objects to pursue,  
We consecrate ourselves anew.

うたえば ころろひとつに  
ともがき ひろがりゆきて  
とおきも ちかきもみな  
ささげて 立つやワイズメン  
さかえと ほまれゆたか  
まことは 胸にあふれん

## ☺ニコニコ・メッセージ☺

- 池永(栖)さんの東洋医学の話、興味深く伺わせて頂きました。有難うございました。・・・秋月利英
- 拙なお話ですみません。お聞き頂いてありがとうございました。・・・池永栖子
- 長期欠席申訳ありません。  
池永さん、東洋医学の話、勉強になりました。有難うございました。・・・池永洋宣
- 新年1月より、ウエルネスを共に考え、多少の実践も教わり、池永さんに感謝。・・・神田尚人
- ハリ、キュウは痛いもの、熱いものとして避けてきましたが、今日のお話で、少しは考え直しました。だけど、やっぱりこわい!! ・・・栗山佳三
- 池永さん、東洋医学と健康とてもためになりました。今年一年皆さまが健康で過ごせますように! ・・・坂本哲朗
- 池永さんのお話がとっても興味深くてよかったです。・・・坂本千春
- 昨年末より入院いたし今年1月退院、久方ぶりです第1例会に出席、御心配頂きました皆様厚く御礼申し上げます。健康の有難さを感じております。・・・柴田 健・暢子
- 池永栖子さんのスバラシイ話、ほんとうによかった。今日はこれから良きウエルネス教師としてご指導下さい。・・・鈴木謙介
- 奥深い東洋医学にならって、せめてマッサージで今年も健康で奉仕を。・・・角 正信
- 今年も新海苔のお買上げ、ファンドへのご協力ありがとうございました。・・・隅田恵子
- 東洋医学の考え方、かなり共感するものがありました。・・・津田葉清政

## = B F 1 月度報告 =

(1月度の合計・本年度累計は第1面に掲載)

- 切手提供者:  
秋月君, 黒田君, 栗山君, 坂本君, 鈴木君,  
隅田君, 角 君, 田中君, 津田葉君,  
中村君, 福永君, 山田君, 山村君  
計 13 名
  - 現金提供者:  
栗山君, 津田葉君, 山田君, 山村君  
計 4 名
- (B F 山村幸明)

(ニコニコ・メッセージ 続)

- センチアルに池永先生がいて下さって安心。ありがとうございました。・・・中村幸枝
- 25年程前ざっくり腰でハリの世話になったり、ハワイ在住中にも東洋医学の講義を聞いて、治療してもらったことなどを思い出しながら、池永さんのお話を興味深く伺いました。もっとお聞きしたいものです。多謝。・・・福永嘉彦
- 池永さん、大変有難うございました。・・・藤原正巳
- 池永さんのお話は、たいへん興味深くお聞きしました。東洋医学の奥の深さを追求しておられる事に深い感銘を受けました。又お教え下さいませ。・・・堀井由里子
- 池永様、東洋医学の神秘をありがとうございました。・・・三浦直之
- 年末・年始をマンマーで過ごしました。私達が、どこかへおき忘れてしまった柔かな、人なつっこい眼ざしの若者に囲まれて、幸せでした。感謝!!! ・・・山田孝彦
- 池永さん、いろいろと勉強になりました。今後御指導下さい。・・・山村幸明
- 今年もどうぞよろしく願います。・・・山村利子

## = 2 月 第 2 例会 =

日時: 1998年2月25日(水) 6:30-8:30p.m.  
場所: リーガランドホテル

【編集後記】慶祝「なかのしま」チャーター1周年! 私達の次年度役員が決まり、更に希望も新たに。(YF)